

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 21 年 1 月 22 日 (2009.1.22)

【公開番号】特開 2001-149613 (P2001-149613A)
 【公開日】平成 13 年 6 月 5 日 (2001.6.5)
 【出願番号】特願 平 11-341173
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】
 【提出日】平成 20 年 12 月 1 日 (2008.12.1)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 表面側に遊技領域が形成された遊技盤と、その遊技盤の裏面側に少なくとも一部が露出した状態で配設される構成部品と、その構成部品の露出部分を前記遊技盤の裏面側から覆うカバー部材とを備えた遊技機において、

前記遊技盤の裏面側に、

遊技内容に応じて球を払い出す払出機構が設けられる機構盤と、

接続線との電氣的接続に使用されるコネクタが搭載された遊技の制御を行う制御基板が収容され、その制御基板の前記コネクタに対するコネクタ開口が設けられた複数の基板ボックスと、

第 1 連結部とを備え、

前記カバー部材に、第 1 連結部に対応して設けられる第 2 連結部を備え、

封印手段によって前記第 1 連結部および前記第 2 連結部を連結封止することで、前記カバー部材が固着されるものであり、

前記カバー部材が固着された状態では、前記複数の基板ボックスの少なくとも前記コネクタ開口に臨む前記コネクタ及び前記複数の基板ボックス間を電氣的に接続する接続線が、前記カバー部材によって覆われており、

そのカバー部材が固着された状態では、そのカバー部材が前記機構盤の裏面側の一部に重なると共に、前記カバー部材と前記機構盤とが当接しているものであることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【 0 0 0 1 】

【発明の属する技術分野】 本発明は、パチンコ機等に代表される遊技機に関するものである。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、上記制御基板ボックスでは、制御基板ボックスのコネクタ等に遊技機の裏面側から不用意に接触されてしまうという問題点があった。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、基板ボックスのコネクタ等に不用意に接触されることを防止することができる遊技機を提供することを目的としている。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】 この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、表面側に遊技領域が形成された遊技盤と、その遊技盤の裏面側に少なくとも一部が露出した状態で配設される構成部品と、その構成部品の露出部分を前記遊技盤の裏面側から覆うカバー部材とを備えており、前記遊技盤の裏面側に、遊技内容に応じて球を払い出す払出機構が設けられる機構盤と、接続線との電氣的接続に使用されるコネクタが搭載された遊技の制御を行う制御基板が収容され、その制御基板の前記コネクタに対するコネクタ開口が設けられた複数の基板ボックスと、第1連結部とを備え、前記カバー部材に、第1連結部に対応して設けられる第2連結部を備え、封印手段によって前記第1連結部および前記第2連結部を連結封止することで、前記カバー部材が固着されるものであり、前記カバー部材が固着された状態では、前記複数の基板ボックスの少なくとも前記コネクタ開口に臨む前記コネクタ及び前記複数の基板ボックス間を電氣的に接続する接続線が、前記カバー部材によって覆われており、そのカバー部材が固着された状態では、そのカバー部材が前記機構盤の裏面側の一部に重なりと共に、前記カバー部材と前記機構盤とが当接しているものである。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0083

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0083】

【発明の効果】 請求項1記載の遊技機によれば、カバー部材は、そのカバー部材に設けられる第2連結部が遊技盤の裏面側に設けられる第1連結部に封止手段により連結封止されるので、かかるカバー部材を遊技盤の裏面側に封止することができる。また、遊技盤の裏側面に配設される複数の基板ボックス間を電氣的に接続する接続線がカバー部材に

覆われるので、例えば、その接続線に「ぶら下げ基板」が接続される不正行為を抑制できるのである。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0084

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0085

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0086

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0087

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】符号の説明

【補正方法】変更

【補正の内容】

【符号の説明】

2, 20	遊技盤
2a	裏面（遊技盤の裏面側の一部）
2f	遊技領域
3	セーフ球集合カバー（遊技盤の裏面側の一部）
3e	封印ボス
3g	ねじ穴（第1連結部）
5	ランプ制御基板ボックス（基板ボックス）
6	音声制御基板ボックス（基板ボックス）
9, 21	役物カバー（カバー部材）
9e	封印リブ
9g	通穴（第2連結部）
10	機構盤
10d	補強梁（機構盤の一部）
11	賞球払出装置（払出機構）
12	主制御基板ボックス（基板ボックス）
12c	コネクタ口（開口部）
13	主制御基板（制御基板）
13a	コネクタ（接続部品）
16	連結ねじ（封印手段の一部）
17	封印シール（封印手段の一部）
P, 20, 30	パチンコ機（遊技機）